

有限会社岡田工業所

NC加工機導入による鋳造用木型製造の精度及び作業効率の向上

鋳造用木型の製造を、モデリングマシン（木型NC切削用加工機）の導入と当社の技術力を使って効率化。木型の精度及び作業効率の向上により技術面での更なる飛躍を前提として、外注費抑制、労働環境向上を図りました。



導入したモデリングマシン

事業の維持発展を見据えた大型設備投資

当社は従前は熟練職人の経験とスキルによる製造を行っていました。取引先からも当社の木型は高い評価を得ていました。しかしながら、熟練職人の高齢化や取引先からの需要増、短納期要求に応えるため、モデリングマシンの導入に踏み切りました。本装置はCADデータに基づいて自動的に加工を行うため、若手の技術者でも熟練の職人に劣らない精度での切削が可能になりました。また段取り設定により無人の夜間でも加工が可能であるため、生産性向上にも寄与しています。

高精度な切削加工で複雑な木型製造も可能に

本事業で導入したモデリングマシンは、加工速度などを自由に調整することが出来、木材の特性に合わせた最適な速度で加工することが出来ます。木材は一つ一つ木目などが異なるため、加工内容に



取締役の岡田さん

あった木材を選ぶには人間のスキルが必要です。当社のモデリングマシンが正しい精度での加工を実現できるのは、職人のスキルによるところが大きいです。このように、当社のスキルと機械の能力が融合することにより、複雑な木型の製造も可能になり、受注量の増大にもつながりました。当社の技術力をバネに新たな取引先の獲得も視野に入れています。一方で当社は職人の若返りという課題を抱えており、今後は若手の技術者の雇用を増やしてさらなる事業の発展を計画しています。

補助金が無くても実現可能なしっかりとした事業計画

先代が本装置の導入を検討したときに、後継者やその次の世代のための設備投資であることを前提に、たとえ補助金に採択できなくても実現可能な事業計画を作ること目標にしました。そのため、機械装置の性能や効果に関しては慎重に検討を重ねて詳細な数字にまで落とし込んだ計画となっています。補助金の申請書は当社内で全て作成しましたが、しっかりとした事業計画を作ること、当社自身にとっても大変メリットがありました。



モデリングマシン内部

糟屋郡須恵町の老舗鋳造用木型製造メーカー

前代表が個人事業として創業し、昭和45年に法人化しました。創業地は福岡市博多区ですが、その後糟屋郡須恵町へと移転して現在に至ります。創業直後はさまざまな木製品を製造していましたが、その後は一貫して鋳造用木

型製造を行っています。大手電機メーカーから鋳造品の依頼を受け



鋳造用木型

た鋳物業者からの仕事が多く、製品としては大型モーターや火力発電所用バーナーの部品など大小さまざまな木型を製造しています。

企業概要

有限会社岡田工業所



代表者 代表取締役 岡田 康司
所在地 〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町 大字植木892番地
TEL 092-936-6265
FAX 092-936-6270
E-mail okada-info@mx1.alpha-web.ne.jp

業種 木材・木製品製造業（家具を除く）
資本金 300万円
創業 1970年
従業員数 5人

